



vol. 67

ギカイホウコク

03

MAR 2026

# 市民優先価格 なのになぜ... 市民が恩恵を 感じられないの？



## 特集 速報! 2月議会 & 名誉市民ほか

### 市バスの「市民優先価格」について 市長総括質疑で市交通局長に問う!

# すがや浩平

京都市議会議員事務所

### 市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

.....  
.....  
.....  
.....

お名前	フリガナ	ご連絡先	( ) -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1  上記に記入し、キリトリ線で切る	2  右記番号までFAXする	3  後日ご連絡させていただきます	FAX 075-493-6564
Email	1  QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2  項目を記入し、送信する	3  後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。

## 市政と一緒に、変えませんか。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所では、市民からの陳情の対応や議会での質問に必要な政務調査活動をはじめ、議会報告のポスティングといった広報活動のサポートなど、みなさんの得意分野をいかしながら、可能な範囲でお手伝いをお願いできるボランティアスタッフを募集しています。



▲ポスター(A2サイズ)

### 毎月第2土曜日に議会報告会をおこなっています。

わたし、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しています。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。市政に関するご意見・ご要望にもお応えします。

[日時] 毎月第2土曜日の夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力のお願ひ (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)  
ご自宅の外壁・窓ガラス・フェンスなどのポスター掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

## 01 京都市2月議会

市の来年度当初予算案など計94議案が審議入り  
一般会計補正予算案など計16議案を先に可決！

京都市2月議会が2月16日に開会し、市は一般会計の1兆79億6700万円、国民健康保険など10特別会計の6928億7900万円、市交通局と市上下水道局の4公営企業会計の2707億300万円を合わせた総額1兆9715億4900万円にのぼる2026年度当初予算案や、物価高騰対策として中小企業の賃上げ環境の整備、経営難に陥っている市立病院機構への財政支援、小学生以下の子どもの銭湯の入浴料を無料にする事業費などを盛り込んだ総額266億2500万円にのぼる2025年度一般会計補正予算案のほか、中京区に児童向けの施設「こども本の森」を整備するのに必要な工事一式を世界的な建



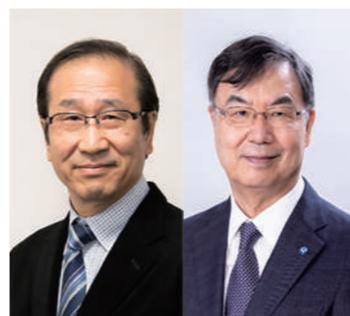
▲市長らから議案の提案説明を受ける京都市2月議会・本会議

築家の安藤忠雄氏から寄付として受け入れる議案や、宿泊税の一部を積み立てるための基金を新たに設置する条例案、選挙管理委員など市の行政委員の報酬を改定する条例改正案など計94議案を市議会に提出した。  
市議会は2月26日に本会議を開き、2025年度一般会計補正予算案など計16議案を先に可決した。

## 02 京都市名誉市民

ノーベル賞の坂口氏と北川氏が名誉市民に！

京都市議会は2月16日、昨年にノーベル生理学・医学賞を受賞した京都大学名誉教授の坂口志文氏(75)と、同化学賞を受賞した京都大学理事・副学長の北川進氏(74)に対し、市が名誉市民の称号を贈る議案に全会一致で同意した。



▲京都市名誉市民の坂口志文氏(右)と北川進氏(左)

市ではこれまでに両氏を含む市にゆかりのある計58名に対し、名誉市民の称号が贈られている。

## 03 会派の構成

片桐議員が無所属から維新・京都・国民入り：

京都市議会は2月18日、無所属の片桐直哉議員(47)＝北区・3期Ⅱが、同日付けで維新・京都・国民市議団に所属すると発表した。  
片桐議員の維新・京都・国民市議団入りに伴う、市議会の新たな会派構成は以下の通り。



▲来年に選挙を控える市議会でも離合集散の動きが活発になる

## 市バスの「市民優先価格」について 市長総括質疑で市交通局長に問う！

菅谷「定期券と敬老乗車証はなぜ据え置くのか」  
地下鉄も「市民優先価格」を早期に導入すべき！

3月13日に開かれた京都市2月議会の予算特別委員会では、松井京都市長らに対する総括質疑をおこなった。質疑の主な内容は以下の通り。

菅谷 市バスの「市民優先価格」について、均一運賃区間で市民は200円に、市民以外は350円から400円の間に設定する一方で、利用頻度が高い定期券と敬老乗車証はなぜ据え置くのか。市バスで言えば、均一運賃区間の230円をもとに定期券は設定されているはず。230円から200円に変われば、定期券も見直すべき。北村交通局長 230円が200円にではなく、30円+αを割り引いている。230円+αを基準にすると定期も値上げすべきだが、据え置くとしてほしい。



▲市バスの「市民優先価格」の課題について質疑をおこなう

菅谷 230円が200円になるのは実感できるが、据え置きは実感できない。観光が市民生活の豊かさに繋がっていると実感してもらえないように、ぜひそこは見直ししてもらいたい。最後に、地下鉄に関して、「市民優先価格」を早期に導入すべきだと思うが。  
北村交通局長 (市バスの「市民優先価格」の) 制度趣旨や料金設定の内訳が分かるようにしたい。地下鉄も将来的な課題と考える。

## 京都市議会議員・北区 菅谷 浩平 (39)

すがやこうへい



所属政党/なし(無所属)  
※2025年3月に日本維新の会を離党  
地域活動/消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

## 編集後記 Editors note

市長就任から2月25日で任期の折り返しを迎えた松井市長は、同日に開かれた2月議会の本会議で、市民と市民以外とでバスの運賃に差を設ける「市民優先価格」の2027年度中の導入に向け、市バスの均一運賃区間で、市民は現行の大人230円から200円に、市民以外は350円から400円にする運賃案などを初めて示した。松井市長は、「市民に観光の恩恵を実感してもらおう」としているが、定期券や敬老乗車証などは現行で据え置くため、1日に約34万人いる市バス利用者のうち、約12万人の市民が恩恵を感じられない。

## 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1  
Tel 075-493-6564  
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com

@sugayakohei facebook.com/sugayakohei @sugayakohei